ひらめきに、わくわく。
Betrend®

2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月13日

上場会社名　　ビートレンド株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4020　　URL　https://www.betrend.com/ir
代表者　　（役職名）代表取締役　　（氏名）井上　英昭
問合せ先責任者　（役職名）執行役員　経営企画室長　（氏名）若松　賢司　TEL　03（6205）8145
配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（決算説明動画を配信予定）

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	828	△4.2	△195	－	△194	－	△195	－
2025年12月期第３四半期	864	2.2	△42	－	△41	－	△41	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	△90.21	－
2025年12月期第３四半期	△19.22	－

（注）2026年12月期第３四半期及び2025年12月期第３四半期の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、１株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	800	585	73.1
2025年12月期	909	779	85.7

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　585百万円　2025年12月期　779百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2026年12月期	－	0.00	－		
2026年12月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,169	0.9	△222	－	△222	－	△223	－	△103.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
②　①以外の会計方針の変更　　：無
③　会計上の見積りの変更　　：無
④　修正再表示　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	2,200,400株	2025年12月期	2,200,400株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	34,322株	2025年12月期	42,274株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	2,162,676株	2025年12月期３Ｑ	2,156,426株

※　添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではなく、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明資料は、TDnet及び当社ウェブサイトにて同日開示しております。なお、決算説明動画を当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 6
（セグメント情報等の注記） …… 6

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当社は、「私たちは、顧客価値を創造するプラットフォームを提供し続けることで、社会に貢献します。」を経営理念とし、主にCRM（注1）のSaaS（注2）事業を運営しております。

また、2024年２月に公表（2025年２月及び2026年２月一部修正）した中期経営計画において、「変わりゆく社会において顧客と共に成長するため、これまで培ってきた経験と実績にさらに磨きをかけ、より大きなバリューを提供する。」を「Betrend VISION」として定め、積極的な投資を行う成長フェーズとして2024年12月期から2026年12月期を対象期間とする３年計画を掲げました。

①　CRMサービス

当第３四半期累計期間の新規案件は、第１四半期及び第２四半期に導入いただいた、多店舗展開する地域密着型百貨店、女性用インナーウェア企画・製造・販売企業及び大手メーカーの生活協同組合などに加え、全国展開する専門料理チェーン、地域密着型スーパー、自然食品・健康補助食品などの卸・小売企業などに公式アプリ等として当社スマートCRMを採用していただきました。また、既存顧客による継続的な会員獲得活動により会員数は4,058万人（前年同期末比12.1％増）と堅調に推移し従量料金の増加に寄与しました。さらに、オプションサービスの追加購入等により、スマートCRMサービスのARR（注3）は814,929千円（前年同期比4.0％増）となりました。一方、メールマーケティングサービスのARRは177,883千円（前年同期比4.0％減）となった結果、CRMサービス全体のARRは、992,812千円（前年同期比2.5％増）となりました。

当第３四半期累計期間末時点で主力のスマートCRMサービスの契約社数は、191社（前年同期末比４社増）となりました。一方で、メールマーケティングサービスの契約社数は330社（前年同期末比28社減）となったことで、CRMサービス全体の契約社数は、521社（前年同期末比24社減）となりました。

これらの結果、当第３四半期累計期間のCRMサービスの売上高は、725,832千円（前年同期比0.3％増）となりました。

②　カスタマイズサービス

カスタマイズサービス（導入時の顧客企業の既存システムとの連携開発費や、顧客ニーズに合わせたシステム構築費、初期費、SMS利用料等）は顧客固有のニーズに基づいて提供されるサービスであり、大型案件の有無や実装時期に左右されやすく、四半期毎・期毎の変動が比較的大きい性質を有しております。当第３四半期累計期間の売上高は、96,238千円（前年同期比28.7％減）となりました。

③　その他サービス

その他サービス（DM印刷売上や、決済手数料、新規事業（GX関連）等）の当第３四半期累計期間の売上高は、6,322千円（前年同期比16.1％増）となりました。

当第３四半期累計期間においては、2025年度の方針を継続し、インフラ関連、人材・開発関連、及びマーケティング関連の投資を積極的に実行しました。

費用面では、特にインフラ関連においてデータベースサーバー群の更改に関わる初期費用や新旧重複契約費用などの一時的な費用が発生した結果、売上原価は567,456千円（前年同期比26.0％増）となりました。また、販売費及び一般管理費については、456,370千円（前年同期比0.1％減）と事業進捗に見合った水準となりました。

これらの結果、当第３四半期累計期間における業績は、売上高は828,394千円（前年同期比4.2％減）、営業損失は195,433千円（前年同期は営業損失42,752千円）、経常損失は194,360千円（前年同期は経常損失41,938千円）、四半期純損失は195,089千円（前年同期は四半期純損失41,436千円）となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（注1）CRM：顧客関係管理を意味する用語です。当社が提供するスマートCRMプラットフォーム「betrend」は顧客関係管理をするためのサービスであるため、CRMサービスと表現しております。

（注2）SaaS：クラウドで提供されるソフトウエアのことを指します。企業側にソフトウエアをインストールするのではなく、クラウドを通じてオンライン上でソフトウエアを利用することで、顧客は常に最新版のソフトウエアを利用することができます。

（注3）ARR(Annual Recurring Revenue)：年間経常収益のことで、月額定額課金に加えて、会員数や通信料に応じた従量料金や店舗毎課金を組み合わせた年間契約で提供することで獲得する年間契約金額です。
当社では、以下の計算式で算出しております。
期末ARR = 期末月のMRR × 12
MRR(Monthly Recurring Revenue)：月間経常収益のことで、月額定額課金に加えて、会員数や通信料に応じた従量料金や店舗毎課金を組み合わせて提供することで獲得する月間契約金額です。売上高のうちリカーリングの性質の売上高を月額で表した金額です。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて105,813千円減少し、536,867千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて2,724千円減少し、263,695千円となりました。これは主に、ソフトウエア仮勘定の減少によるものであります。

これらの結果、資産合計は、前事業年度末に比べて108,537千円減少し、800,563千円となりました。

（負債）

当第３四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べて18,510千円増加し、130,408千円となりました。これは主に、１年内返済予定の長期借入金の計上によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて66,681千円増加し、84,212千円となりました。これは主に、長期借入金の新規借入によるものであります。

これらの結果、負債合計は、前事業年度末に比べて85,191千円増加し、214,621千円となりました。

（純資産）

当第３四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて193,729千円減少し、585,941千円となりました。これは主に、四半期純損失の計上によるものであります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年２月13日に公表いたしました2026年12月期の通期業績予想に変更はありません。

２．四半期財務諸表及び主な注記

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2025年12月31日）	当第３四半期会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	467,438	321,636
売掛金	115,025	148,018
仕掛品	3,114	7,163
その他	57,793	60,740
貸倒引当金	△691	△691
流動資産合計	642,680	536,867
固定資産		
有形固定資産	77,368	71,181
無形固定資産		
ソフトウエア	133,574	133,017
ソフトウエア仮勘定	21,418	13,410
その他	0	0
無形固定資産合計	154,993	146,428
投資その他の資産	34,058	46,086
固定資産合計	266,419	263,695
資産合計	909,100	800,563
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,205	52,105
１年内返済予定の長期借入金	－	33,324
未払法人税等	－	968
その他	65,692	44,010
流動負債合計	111,898	130,408
固定負債		
長期借入金	－	66,676
資産除去債務	13,517	13,734
繰延税金負債	4,013	3,802
固定負債合計	17,531	84,212
負債合計	129,429	214,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	316,442	316,442
資本剰余金	246,442	246,442
利益剰余金	250,629	50,416
自己株式	△34,470	△27,987
株主資本合計	779,044	585,314
新株予約権	627	627
純資産合計	779,671	585,941
負債純資産合計	909,100	800,563

（２）四半期損益計算書

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自2025年１月１日 至2025年９月30日）	当第３四半期累計期間 （自2026年１月１日 至2026年９月30日）
売上高	864,419	828,394
売上原価	450,524	567,456
売上総利益	413,895	260,937
販売費及び一般管理費	456,648	456,370
営業損失（△）	△42,752	△195,433
営業外収益		
受取利息	809	1,087
その他	4	103
営業外収益合計	814	1,191
営業外費用		
支払利息	－	7
その他	－	111
営業外費用合計	－	118
経常損失（△）	△41,938	△194,360
特別利益		
新株予約権戻入益	133	－
特別利益合計	133	－
税引前四半期純損失（△）	△41,805	△194,360
法人税、住民税及び事業税	899	939
法人税等調整額	△1,268	△211
法人税等合計	△369	728
四半期純損失（△）	△41,436	△195,089

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	50,317千円	60,965千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社はbetrend事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。